

2020年9月25日

各位

上場会社名 **ダイトケミックス株式会社**
代 表 者 代表取締役 執行役員社長 永松 真一
(コード番号 4366 東証第2部)
問 合 せ 先 取締役 執行役員 南 修一
T E L (06)6911-9310 (代表)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月11日に公表しました業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2020年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,400	200	50	50	4円66銭
今回修正予想(B)	6,400	550	400	300	27円94銭
増減額(B)－(A)	0	350	350	250	—
増減率(%)	0.0	175.0	700.0	500.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	5,910	309	343	340	31円71銭

(2) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	12,800	400	600	500	46円57銭
今回修正予想(B)	12,700	800	600	400	37円26銭
増減額(B)－(A)	△100	400	0	△100	—
増減率(%)	△0.8	100.0	0.0	△20.0	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	12,417	812	664	524	48円90銭

(3) 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は化成品事業の電子材料が増加しましたが、イメージング材料が減少した結果、前回公表予想どおりの見通しとなりました。利益面におきましては、収益性が高い品目の売上構成の高まり、生産経費の削減等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回公表予想を上回る見込みとなりました。

2021年3月期通期連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績予想の修正による影響、新型コロナウイルス感染症による影響、および2020年3月24日にお知らせしました韓国における持分法適用関連会社であるDAITO-KISCO Corporationで発生した火災に対する当期の受取保険金の減少により、前回予想を修正するものであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回発表予想 (2020年5月11日発表)	—	2.00	—	4.00	6.00
今回修正予想	—	5.00	—	4.00	9.00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	3.00	—	5.00	8.00

(2) 修正の理由

2021年3月期の期末配当予想につきましては、業績予想の修正、内部留保など総合的に勘案するとともに、株主の皆様のご支援にお応えするため、第2四半期の1株当たりの期末配当予想を前回発表予想の2円から3円増配し5円とさせて頂く予定です。なお、期末配当予想につきましては、前回発表から変更ございません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により乖離することもありますので、ご承知おきください。

以 上